

令和 2 年度文化財保護事業報告

1 委員会

「清須市文化財保護条例」(平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号)、「清須市文化財保護規則」(平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号)に基づいて設置。

- ・文化財保護審議会：年 1 回開催

2 文化財保護関連予算

生涯学習課文化財保護関連予算 (令和 2 年度当初予算)

(単位：千円)

区 分	令和 2 年度予算額	令和元年度予算額
教育費総予算	3,227,554	3,260,118
社会教育費	533,634	571,731
文化財保護費	19,206	25,335
文化財保護審議会委員報酬	67	67
文化財保護事務費	210	203
文化財保護事業費	251	249
指定文化財補助金	11,190	17,190
西枇杷島問屋記念館費	5,988	6,093
歴史資料展示室費	1,500	1,533

3 文化財保護

時代推移の中で先人が残した貴重な文化財を後世に残すべく、郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を図る。

- (1) 文化財の指定：清須市内の指定文化財は国・県・市指定を含めて 35 件

【清須市内指定文化財等一覧】(資料 3)

※国指定 2、県指定 3、市指定 29、国登録 1 (計 35 件)

- (2) 埋蔵文化財の保護

清須市内には、弥生時代最大級の集落とされる朝日遺跡、清洲城下町遺跡等が存在し清洲地区を中心に埋蔵文化財包蔵地が広く分布している。埋蔵文化財包蔵地の周知、有無の確認、発掘に係る届出の受理、発掘調査等の実施等に対応している。

【清須市内の遺跡一覧】(資料 3)

【令和 2 年度】(令和 3 年 2 月末日現在)

93条届出	94条通知	有無照会	確認調査	発掘調査
104件	27件	2件	2件	7件

※93条届出：民間開発に伴う届出、94条通知：公共事業に伴う通知

※93・94条届出の内訳

朝日遺跡10件、清洲城下町遺跡110件、土田遺跡11件、廻間遺跡4件、
外町遺跡1件、小田井城跡1件 *員数2（清洲城下町遺跡・廻間遺跡）2件

① 発掘調査

No.	遺跡名	所在地	調査原因	調査期日	事業面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査概要
1	清洲城下町遺跡	一場地内	区画整理	R2. 4. 1 ～ R2. 10. 12	約102,000	850	溝、土抗墓、区画溝、井戸、土坑、柱穴等
2	清洲城下町遺跡	清洲地内	区画整理	R2. 7. 6 ～ R2. 10. 2	52,439	374	区画溝、土坑、柱穴等
3	清洲城下町遺跡	清洲京町地内	病院建設	R2. 10. 12 ～ R2. 10. 14	951.7	27.07	なし（攪乱）
4	清洲城下町遺跡	清洲地内	仮設児童館建設	R2. 11. 9 ～ R2. 11. 11	約1,139	約16	五条川旧河道
5	清洲城下町遺跡	清洲地内	区画整理	R2. 11. 17 ～ 調査中	52,439	約1,050	区画溝、井戸、土坑等
6	清洲城下町遺跡	清洲地内	ポンプ場建設	R3. 1. 7 ～ 調査中	500	500	区画溝、井戸、柱穴等
7	清洲城下町遺跡	清洲京町地内	店舗建設	R3. 1. 12 ～ R3. 1. 19	約1,794	30	溝、土坑、柱穴

② 確認調査

No.	遺跡名	所在地	調査原因	調査期日	事業面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査概要
1	清洲城下町遺跡	西市場一丁目地内	宅地造成	R2. 10. 26	329	2	包含層（遺構埋土？）を確認・遺物なし
2	白弓遺跡	春日白弓地内	社屋建設	R3. 1. 26	859	25	遺構なし・遺物なし

(3) 寄贈文化財関係資料の受け入れ

文献資料、民具資料等の資料の寄贈の受け入れをおこなった。

【令和2年度】（令和3年2月末日現在） 2件 計64点

No.	寄贈期日	寄贈者	寄贈資料概要	寄贈点数
1	R2. 9. 2	個人	戦争関連資料、オリンピックポスターセット等	54
2	R3. 2. 26	個人	藁製菰、桶（芋抉用）等	10

(4) 文化財の修繕

- ① 問屋記念館（市指定文化財）
名鉄枇杷島駅案内看板・施設内美濃路案内看板修繕、トイレ修繕を実施。
- ② 箕浦コレクション
掛軸4幅の修繕（再表装）を実施。

4 啓発活動

生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産（埋蔵文化財・史料・民俗・環境・自然等）の大切さを理解し、文化財愛護と保護活動への意識向上を図る。

(1) 歴史資料展示室における資料の公開

市立図書館内歴史資料展示室において、市の歴史を概観できる常設コーナーと、より深いテーマ性を持つ展示を行う企画コーナーを設け、市民に親しみの持てるわかりやすい展示をめざす。

- ① 企画展「地図写真で見る清須の昔ー残された記録からー」
 - ・会 期 令和2年6月2日（土）～令和2年10月25日（日）
 - ・展示内容 本市所蔵の明治から昭和時代の地図や写真から公共施設や道路・鉄道など地域の変遷を紹介。
 - ・入室者数 3,041名
- ② 企画展「むかし戦争があったー最新寄贈資料よりー」
 - ・会 期 令和2年8月～12月（新型コロナウイルスの影響により中止）
 - ・展示内容 近年の寄贈資料から戦争関連資料に焦点を当て当時の社会や人々の暮らしを紹介し、平和の大切さを訴える。
- ③ 企画展「アナログの世界ー懐かしいモノあれこれー」
 - ・会 期 令和2年11月7日（土）～令和3年3月21日（日）
 - ・展示内容 本市所蔵の民俗資料から昭和時代を中心にデジタル化以前の電化製品・音響機器・銀塩写真カメラ等の展示を行う。
 - ・入室者数 2,333名（令和3年2月末日現在）

(2) 文化財講座・講演会

- ① 文化財講座
 - ・会 場 清洲市民センター 2階201集会室
 - ・受講者数 延べ90名

回	期日	受講数	内容	講師（敬称略）
1	R2.6.25	-	写真や図で見た清須の昔 (新型コロナウイルスの影響により中止)	清須市歴史文化振興員 武馬 範夫
2	R2.7.16	32	記念碑からみた愛知の戦争	名古屋市生涯学習部文化財保護室 学芸員 伊藤 厚史
3	R2.8.27	31	「入鹿切れ」発掘探検記	東海シニア自然大学 講師 森 勇一
4	R2.9.24	27	あいち朝日遺跡ミュージアムへの招待	県文化芸術課文化財室 学芸員 原田 幹

② 文化財講演会

- ・講演名 「朝日遺跡—あいち朝日遺跡ミュージアムへの道のり—」
- ・講師 加藤 安信 氏（文化財保護審議会委員）
- ・期 日 令和3年3月7日（日）
- ・会 場 あいち朝日遺跡ミュージアム 研修室
- ・参加者数 30名
- ・内 容 これまでの長期にわたる発掘調査の成果から朝日遺跡の重要性や意義、あいち朝日遺跡ミュージアム整備までの歴史について語る。

(3) あいち朝日遺跡ミュージアム開館関係事業

大人から子どもまでの幅広い年代に対して朝日遺跡をはじめとした地域の歴史・文化財の周知を図るとともに、「あいち朝日遺跡ミュージアム」の周知・機運の向上に寄与することを目的とする。

① あいち朝日遺跡ミュージアム開館記念イベント

清須市芸術劇場

「あいち朝日遺跡ミュージアムプレイイベント きよす寄席 桂 九雀独演会」

- ・期 日 令和3年3月20日（土）（新型コロナウイルスの影響により中止）
- ・内 容 『埴輪盗人』・朝日遺跡に関するトークイベント・古典落語一席
- ・演 者 桂 九雀 氏

② 清洲城・朝日遺跡遊歩道整備

あいち朝日遺跡ミュージアム開館に向け設置する清洲城・朝日遺跡間遊歩道整備に係る解説板について、令和元年度に清須マイスターにより解説板内容案の募集・選定、配置案の作成を行ったものを、解説板内容の推敲、解説板の作成・設置（20か所）を行った。併せて、清洲城と朝日遺跡の文化資源をモチーフとしたシルエットペイントシールを作成し遊歩道に設置した。

(4) 文化財関係刊行物の販売

生涯学習課で刊行物の販売を行っている。【文化財関係刊行物一覧】（資料3）

(5) 歴史文化振興事業

平成19年度に新川町史編さん事業終了後、清須市で所蔵する資料の調査・整理作業を継続して行っている他、歴史資料展示室の企画・運営等を行っている。

5 施設管理・運営

各方面からの寄贈により収集された貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

西枇杷島問屋記念館

- ・名 称 清須市西枇杷島問屋記念館
- ・所 在 地 清須市西枇杷島町西六軒20

- ・面積 敷地面積 1,391.55㎡ 延床面積 151.62㎡
主屋 98.82㎡ 離れ 52.80㎡
- ・構造 木造2階建
- ・開館 平成5年4月
- ・概要 「下小田井の市」の創始者の一人といわれる山田九左衛門家の住居を平成4（1992）年に、移築復元したもの。明治初期に建てられ、美濃路を形成してきた町家の中でも江戸時代の青物問屋の様式を伝える貴重な建物。
- ・開館日数 254日予定（111日休館：内、通常の休館58日、新型コロナウイルスの影響による休館53日）
- ・入場者数 675名（令和3年2月末日現在）

6 指定文化財補助

市指定文化財（個人等管理）に対し、修理・管理・公開について補助を行う。

- (1) 修理費補助 有形民俗文化財（山車） 4件
- (2) 管理費補助 ① 有形文化財 7件
② 有形民俗文化財（山車）6件
- (3) 公開費補助 有形民俗文化財（山車） 0件（尾張西枇杷島まつり中止のため）
- (4) 文化財関連団体（西枇杷島町山車保存会）
 - ・目的 西枇杷島に所在する山車の保存・管理、尾張西枇杷島まつりにおける山車の運行を図る。
 - ・役員 会長 箕浦信夫 副会長・会計他
 - ・会員等 橋詰町、問屋町、東六軒町、西六軒町、杵西町の町内会会員
 - ・主事業 尾張西枇杷島まつりにおける山車運行他